

# 平成31年度 学 校 経 営 計 画 書

平成31年4月1日  
津山市立加茂中学校

## ○ 本校のミッション(使命, 存在意義)

### 【学校教育目標】

「心豊かで、主体的に学び、たくましく生きる生徒の育成」

## ○ ミッションの追求を通じて、実現しようとする本校の学校経営ビジョン(将来像, 目指す姿)

### 1 目指す学校像

- (1) 生き生きとした活気にあふれる学校
- (2) 基本的な生活習慣や学習習慣の確立を図り、「確かな学力」を身につけることができる学校
- (3) 生徒・保護者・地域の思いや願いを大切にした「地域と共にある学校」

### 2 目指す生徒像

- (1) 豊かな心を持ち、目標に向かって粘り強く努力できる生徒
- (2) 自他の生命や人権を尊重し、思いやりを持って、互いを認め合うことができる生徒
- (3) 主体的に考え、正しく判断し行動できる生徒

### 3 目指す教職員像

- (1) 高い倫理性と人間的魅力ある教職員
- (2) 個人及び組織として、指導力向上に努力する教職員
- (3) 社会人としての資質が備わった教職員

## ○ 学校経営方針

- 1 教職員と生徒の人間的なふれあいを深め、信頼感に基づく教育活動を実践する。
- 2 生徒、保護者、地域の期待に応え、信頼される「地域と共にある学校」を目指す。
- 3 「教育の充実」のため「教職員一人ひとりの指導力向上」を組織として研鑽し、資質・能力の向上を図る。

○ 当該年度の具体的な学校経営目標・計画

**計画 1** 基礎的・基本的な知識及び技能の習得と活用能力を伸ばすと共に、主体的な学習態度を育てる。学校全体で授業力向上に組織的に取り組み、確かな学力の定着と伸長を図る。

- (1) 生徒一人一人の意欲を引き出す授業の創造
  - ・「覚える・考える・訓練する」を適切に学習させた上で、問題解決学習により自主性と達成感の向上を図る。  
(加茂中スタンダードの徹底、アクティブ・ラーニングの効果的活用)
  - ・授業の質的向上を図る校内研修の推進  
(全職員の研究授業の実施、学びの振り返りと共に書く力を伸ばす取組)
- (2) 家庭学習習慣の確立に向けた意図的な指導と保護者への働きかけ  
(授業との結びつき、適切な課題と評価、シラバスを利用した見通しのある学校生活、家庭学習の指導)

**計画 2** 生徒の人権・人格を尊重し豊かな心の育成を図る。

- (1) 道徳教育の充実 (心に響き、心を耕す道徳教育)
  - ・道徳推進教師等を中心として校内指導体制の確立を図る。(評価についての研究)
  - ・教科書「あすを生きる」と地域教材等の道徳資料の活用による、道徳的実践力の育成。
- (2) 健全育成(生徒指導)の充実 (確固たる規範意識と自己指導力の育成)
  - ・いじめ対策基本方針に沿ったいじめを許さない学校づくりの徹底
  - ・社会の変化に対応した迅速・適切な指導(ケータイ・スマホ等のメディア犯罪防止)
  - ・相談室や保健室登校、不登校生徒への支援(スクールカウンセラー、関係機関等との連携)
  - ・配慮を要する生徒への適切な支援(スクールカウンセラー、関係機関等との連携)
  - ・生徒会活動活性化による自治力向上を図る
- (3) 進路指導の充実 (キャリア教育の視点に立った進路指導)
  - ・生徒一人一人に応じた進路決定の支援と進路保障
- (4) 特別支援教育の充実 (一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実)
  - ・教職員個々の特別支援教育に対する意識向上及び保護者との信頼関係の構築
  - ・「個別の教育支援計画・指導計画」等の作成と組織的活用及び関係機関の活用と連携
- (5) 情報教育の充実 (変化に対応できる態度・能力の育成とICT活用の推進)
  - ・積極的ICT機器の活用とデジタル教科書の効果的活用の研究をする。
  - ・情報モラル教育の計画的な実施(学校・生徒会・PTAの具体的取組)

**計画 3** 小中一貫性のさらなる連携と家庭・地域との連携

- ・加茂中ブロックの小中一貫性の連携(「学び」と「育ち」をつなげる)
- ・学校情報の発信と学校外部評価の充実(HP・げんぽくんメールの工夫、評価項目の検討)
- ・地域の方や施設・事業所等との協働による学校教育活動の充実(キャリア教育の視点)
- ・ボランティア活動のさらなる推進(加茂郷マラソン全国大会、クリーン作戦、夏ボラ等)
- ・地域コーディネーターとの連携強化(生徒の健全育成等)と学校支援ボランティアの推進  
(美術科・家庭科・音楽部等部活動指導・環境整備等)